

国見町図書館だより

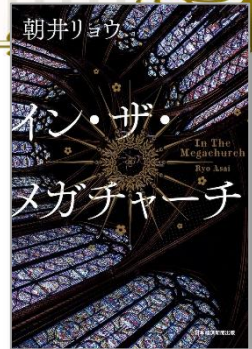
2026年 春号

売りたい本
いちばん！
読みたい本

2026年 本屋大賞決定！

『イン・ザ・メガチャーチ』

朝井 リョウ (日経 BP 日本経済新聞出版)



	書名	著者	出版社
2位	熟柿	佐藤 正午	KADOKAWA
3位	PRIZE—プライズ—	村山 由佳	文藝春秋
4位	エピクロスの処方箋	夏川 草介	水鈴社
5位	暁星	湊 かなえ	双葉社
6位	殺し屋の営業術	野宮 有	講談社
7位	ありか	瀬尾 まいこ	水鈴社
8位	探偵小石は恋しない	森 バジル	小学館
9位	失われた貌	櫻田 智也	新潮社
10位	さよならジャバウォック	伊坂 幸太郎	双葉社

※10作品全て所蔵しています。図書館カウンターまたはインターネットでご予約受付いたします。

私のお薦めの1冊

国見町子ども司書 国見小学校6年生 桜澤 柑奈

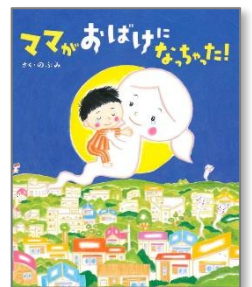
「ママがおばけになっちゃった！」 のぶみ/さく (講談社)

私がおすすめする一冊は「ママがおばけになっちゃった！」です。

この本は、ある日突然、ママが交通事故で亡くなり、おばけになって帰ってくるという衝撃的な展開から物語が始まります。涙なしには読めませんが、悲しいだけではなく、少しおもしろさもありつつ親子の絆の深さを教えてくれます。

特に心に残ったのは、ママが自分の人生を振り返る場面です。ママは、「でもね、ああ！生きててよかったってこともあったわ。あなたを産んだこと。それだけは、ママ大成功だった。かたろうが生まれて初めて自分の命より大切だと思えることを見つけたの」と語ります。

この言葉から、親にとって子どもの存在がどれほど大きな宝であるかを感じ、とても胸が熱くなりました。当たり前がある日常がどれほど幸せか、そして自分がいかに愛されているかを再認識させてくれるような一冊です。私のおばあちゃんを始め、私の家族はこの一冊が大好きなのでぜひ読んでみてください。

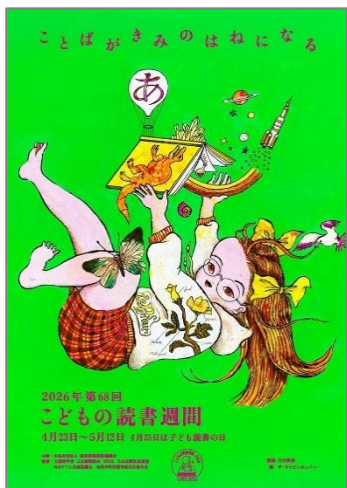


町公式 LINE



- ★利用時間 午前9時～午後9時まで
- ★貸出冊数・期間 1人10冊・20日間以内
- ★貸出対象者 伊達郡・伊達市・福島市・宮城県白石市・丸森町在住者・国見町内に在勤されている方（登録には身分証が必要です）

どくしょしゅうかん
こどもの読書週間



「ことばがきみのはねになる」

2026年 第68回こどもの読書週間の標語

子どもたちにもっと本を！との願いから「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。

小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとっても大切なことです。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こども読書週間」です。



一般書新刊案内

書名	著者	書名	著者
劇場という名の星座	小川 洋子	そして物語のおわりに	小松 立人
腐芯	朝野 にわ	最果てキッチン	高山 環
貝殻航路	久栖 博季	レインバード	樋口 明雄
面白すぎる地理の話	瀧波 一誠	宇宙の秘密ひらめき図鑑	中野太郎/小熊みどり
自転車の交通ルールがわかる本	コンテックス情報研究所編	有名人の愛読書、読んでみました。	ブルボン小林
キッチンとマルシェのあいだ	辻 仁成	探す・採る・増やす食べる薬草手帖	松原徹郎/松原久美
お弁当	野上 優佳子	福島県南相馬市小高区東町 1-10	柳 美里

じどうしょしんかんあんない
児童書新刊案内

書名	著者
ハチは救急車ねこ	なががわ ちひろ
ぐるっといっしゅうにほんちずえほん	長谷川 康男
どうぶつたちの音楽会	オレ・コネック
わたしの夏 牧場で	堀 直子
おばけのやだもん きょうりゅうがやってきた!	ひらの ゆきこ
10かいだてのゆうしゃのおしろ	のはな はるか
うまれたよ!ミジンコ	武田 晋一
わたしとわたし	五味 太郎

お知らせ

スマホで本の貸出ができます！



図書館ホームページにログインして、「利用者QRコード」を提示することで貸出ができます。

※ログインパスワードは平日9～17時に図書館カウンターで発行しております。

- *休館日 毎月第1月曜日
- *電話 024-585-2676
- *発行 国見町図書館（親月台文化センター内）

新着図書・イベント・臨時休館などの情報を掲載しています。本のご予約もできます。

図書館 HP

